

県立歴史館 昔の暮らし 写真展「あの頃、茨城」を開催

当館では、標題の写真展を下記のとおり開催いたします。ぜひ貴紙面にて御紹介および御取材ください。

記

- 1 会 期 令和6年7月13日（土）～9月16日（月・祝）
開館時間 9：30～17：00（入館は16：30まで）
- 2 場 所 県立歴史館（水戸市緑町2丁目1-15）
- 3 展示の概要 当館では、常陸大宮市出身の民俗学者・藤田稔（1922-2013）が昭和29年（1954）から平成初期までの茨城の様子を写した写真約2万点を所蔵しています。本展では、県内各地の年中行事、遊び、仕事の風景など、「人」に注目した写真を厳選し、初公開のものを含む約50点をご紹介します。身近すぎるために記録に残りにくい、暮らしの中の何気ない瞬間から、「変わりゆくもの」「変わらないもの」が見えてきます。
- 4 関連イベント ○ あなたの「昭和」、募集中！
各家庭に残る昭和の暮らしの写真を募集し、応募いただいた写真を2階ギャラリーに展示します。
募集期間：6月20日（木）～9月16日（月・祝）
展示期間：7月13日（土）～9月16日（月・祝）
○ 同時開催
企画展「安部朱美創作人形展 昭和の家族—伝えるこころ—」
期間：7月20日（土）～9月16日（月・祝）



- ① 「花嫁に麦わら帽子をかざす」 昭和39年3月撮影（当館蔵）
- ② 「延縄（はえなわ）の準備をする老人」 昭和39年8月撮影（当館蔵）
- ③ 「雅子ちゃんのままごと」 昭和30年10月撮影（当館蔵）

【本資料についてのお問い合わせ先】

県立歴史館 管理部教育普及課 根本、小茂田

TEL 029-225-4425 E-mail: daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp

伝
え
る
こ
し
る

安部 朱美 創作人形展



「床屋は母ちゃん」(2009)



「肩たたき」
(2009)



「かあちゃんよんで」(2007)

この夏、
それぞれの
時間旅行

「母ちゃんのところまでもうちょっと」
(2010)



「おうまん」(2010)

2024 7/20^(土) — 9/16^(月) (祝)

主催：茨城県立歴史館 企画協力：有限会社リンクス・アソシエーツ 休館日：月曜日(祝日の場合はその翌日)
開館時間：午前9時30分—午後5時(入館は4時30分まで) 入館料：一般 350円(290円) 大学生 180円(140円)
満70歳以上 170円(140円) ※()内は20名以上の団体料金。入館無料：高校生以下/身体障害者手帳、
療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名

茨城県立歴史館

IBARAKI PREFECTURAL ARCHIVES AND HISTORY MUSEUM
〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15 Tel.029-225-4425 <https://rekishikan-ibk.jp>



安部朱美創作人形展

戦前、大恐慌を経ての大戦、終戦直後、高度経済成長期といった様々なフェーズをもつ、昭和という時代。こうした政治・社会を背景とした歴史のひとつの側面として、本展では昭和30～40年代の、記憶に残る、家族や友だち、地縁といったつながりの中で営まれたくらしの情景に焦点を当てます。安部朱美氏の創作人形、谷川俊太郎氏の詩とともに昭和の家族の一場面をご覧ください。



「ちゃぶ台囲んで」(2009)



「ひなたぼっこ」(2010)



作家近影



「新しい家族誕生」(2010)

[関連イベント]

ギャラリートーク&サイン会

人形作家、安部朱美氏より、作品が生まれた経緯やそれらが表す情景、そして本展のための新たな作品についてご解説いただけます。

7月20日(土)・9月16日(月・祝) 11:00～/14:00～(各回約30分)

事前申込不要 要入館券 会場:当館 第3展示室・エントランス

あなたの「昭和」、募集中!

みなさんのおうちに残る昭和のくらしの写真を募集します。ご応募いただいた中から厳選し、当館2階ギャラリーで展示します。詳細はHPをご覧ください。

募集期間:令和6年6月20日(木)～9月16日(月・祝)

◎同時開催

昔のくらし 写真展—あの頃、茨城—

7月13日(土)～9月16日(月・祝) 第4展示室

茨城県出身の民俗学者、藤田稔。当館が所蔵する昭和29年から平成のはじめ頃までに撮影された写真資料約20,000点のうち、「人」に注目した写真を集めました。

漆工と木竹工の魅力—手業の輝き、飾りの美—

8月2日(金)～9月29日(日) 一橋徳川家記念室

白木の木地に漆を重ねて塗り、蒔絵や螺鈿といった加飾を施すと、目を奪われる輝きと美しさに魅了されます。また木竹素材の温もりは 安憩の時間を提供します。小さなときめきや愛着をうむ一橋徳川家伝来の漆工品と木竹工品を紹介します。

◎各種講座

古文書相談会

8月31日(土) 13:00～15:00(1組30分程度)

事前申込:電話・メール

日曜歴史館

14:00～15:30 事前申込制

「石河明善日記で読み解く幕末の水戸藩」

7月14日(日) 講師:笹目礼子(当館 歴史資料課長)

企画展関連

「写真資料にみる、茨城の昭和のくらし」

8月4日(日) 講師:森戸日咲子(当館 学芸員)

「戦国期佐竹氏における中央権力との関わり」

9月1日(日) 講師:山縣創明(当館 主任研究員)

◎各種イベント

ミニ畳づくり体験 ※実費負担

7月13日(土) 13:30～15:30 定員:20名(高校生以上)

事前申込制

チャレンジ! 昔のあそび

8月25日(日) 13:30～15:00 当日受付

金継ぎ体験(美術保存修復体験) ※実費負担

9月15日(日) 13:30～15:30 定員:20名 小学生以上(小学2年生以下は要保護者同伴) 事前申込制

事前申込方法

・ホームページ申込フォーム

・往復ハガキ(イベント名、住所、氏名、電話番号)

いずれかの方法でお申し込みください。

※「日曜歴史館」は来館での申込も可能。



[50thインスタ]



[インスタ]



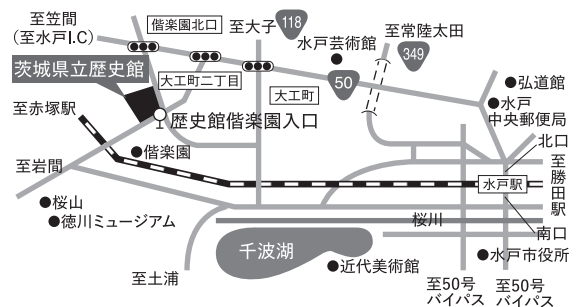
[YouTube]



[X]



[WEBサイト]



交通のご案内

◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)「桜川西団地」行きなど 借楽園方面行き乗車約10分、「歴史館借楽園入口」下車、徒歩2分
◎常磐自動車道水戸インターから約7km、車で15分